

Lenampicillin (KBT-1585) の臨床的検討

山作房之輔・鈴木康稔

水原郷病院内科

Lenampicillin (KBT-1585, LAPC) を急性気管支炎 5 例, 気管支肺炎 1 例, 急性膀胱炎 1 例, 急性腎盂腎炎 2 例, 慢性腎盂腎炎 1 例の計 10 例に使用した。気管支肺炎の 1 例のみが無効であったが, 他の 9 例はすべて有効であった。臨床的な副作用, 臨床検査値異常も認められず, 有用性の高い内服 penicillin 剤と考えられた。

Lenampicillin (KBT-1585) は Ampicillin の prodrug で, 吸収されると Ampicillin と acetoin に代謝されるが, Ampicillin よりも高い血中濃度が得られるメリット¹⁾がある。私どもは本剤を 10 例の感染症患者に使用したのでその成績を報告する。

I. 対象と使用方法

急性気管支炎 5 例, 気管支肺炎 1 例, 急性膀胱炎 1 例, 急性腎盂腎炎 2 例, 慢性腎盂腎炎 1 例, 計 10 例である。1 日投与量は呼吸器感染症では 1.0 g 3 例, 1.5 g 3 例, 尿路感染症では全例 0.75 g で, 使用日数は 2~21 日である。

II. 成績

成績の概要は Table 1 に示した。

急性気管支炎 (症例 1~5): 1 日量 1.0~1.5 g を 3~14 日間服用してそれぞれ Table 1 に示した症状が改善して全例有効であった。

気管支肺炎 (症例 6): 咳痰, 右胸痛, 発熱を主訴として入院, 胸部 X 線像では右中肺野にごく軽微な気管支肺炎陰影を認めた。KBT-1585 を 1 日 1.0 g ずつ用いたが解熱せず, 自覚症状改善せず, 胸部 X 線像は 4 日目にやや増悪したので無効と判定し, 3 日半で治療を中止し, TMS-19-Q 薬効比較試験に変更して治療した。なお, 本例の *Mycoplasma* CF 抗体価は上昇しなかった。

急性膀胱炎 (症例 7): 脳卒中後遺症で入院中に 38.1°C の発熱と尿混濁を認め, カテーテル尿培養で *E. coli* 10⁷/ml を検出して KBT-1585 0.75 g を 13 日間内服, 解熱, 尿混濁, 細菌尿は消失, 尿中白血球も減少して有効であった。

急性腎盂腎炎 (症例 8, 9): 両例とも発熱, 腰痛を主訴として外来受診, 尿中白血球多数で, 中間尿定量培養を実施後, KBT-1585 を内服させた。症例 9 からは *K. ozaenae* (ABPC の MIC 1.56 µg/ml) 10⁵/ml が検出されたが, 症例 8 は白血球数 14,100, CRP 6+ と炎症所

見を呈していたにもかかわらず菌陰性であった。両例とも本剤内服後症状消失, 尿所見改善し有効であった。

慢性腎盂腎炎 (症例 10): 脳梗塞後遺症で入院, リハビリテーション中であったが, 尿混濁を訴え, 尿中白血球多数, カテーテル尿培養で *P. mirabilis* (ABPC の MIC 1.56 µg/ml) 10⁶/ml 陽性で, KBT-1585 を内服, 尿混濁消失, 2 週間後の検尿で尿所見正常, 細菌培養陰性で有効であった。

以上 10 例に KBT-1585 を使用中, 臨床的な副作用は認められなかった。軽症感染症が多かったことと外来患者を含むため, 投与前後に採血して検査したものは 4 例であったが, 本剤によると思われる検査値異常は認めなかった。

III. 考 按

KBT-1585 は吸収されると Ampicillin と acetoin に代謝され Ampicillin として抗菌作用を発揮するが, Ampicillin 内服時より吸収良好で血清中濃度が高く, 一方, acetoin は食品中に広く存在する natural substance であり, 副作用が少なく, 有効性が Ampicillin より高いことが期待されている¹⁾。今回私どもは 10 例の呼吸器, 尿路感染症に使用して, 有効 9 例, 無効 1 例の成績を得, 副作用を認めなかったことは期待通りの有用性を示したものと考えられる。

文 献

- 1) 第31回日本化学療法学会西日本支部総会, 新薬シンポジウム I, KBT-1585. 佐賀, 1983

Table 1 Clinical results of KBT-1585

Case	Sex and Age	Diagnosis (Underlying disease)	Symptom Causative organism and MIC of ABPC	Dose	Effect
1	T.H. F 65	Acute bronchitis (Cerebral infarction)	Fever, Cough, Sore throat	1.0g, 8days	Good
2	K.H. F 55	Acute bronchitis	Cough	1.0g, 9days	Good
3	F.Y. M 54	Acute bronchitis	Cough, Sputum, Sore throat	1.5g, 3days	Good
4	T.K. F 53	Acute bronchitis (Influenza A)	Fever, Cough, Sore throat	1.5g, 9days	Good
5	Y.I. M 33	Acute bronchitis	Fever, Cough, Chest pain	1.5g, 14days	Good
6	R.A. F 76	Bronchopneumonia	Fever, Cough, Chest pain	1.0g, 4days	Poor
7	M.T. F 70	Acute cystitis (Cerebral apoplexy)	Fever, Turbidity of urine <i>E. coli</i> 10 ⁷ /ml,	0.75g, 13days	Good
8	T.W. M 72	Acute pyelonephritis	Fever, Flankpain	0.75g, 5days	Good
9	K.U. F 56	Acute pyelonephritis	Fever, Flankpain Dysuria <i>K. ozaenae</i> 10 ⁸ /ml, 1.56μg/ml	0.75g, 2days	Good
10	N.S. M 71	Chronic pyelonephritis (Cerebral infarction)	Turbidity of urine <i>P. mirabilis</i> 10 ⁸ /ml, 1.56μg/ml	0.75g, 21days	Good

CLINICAL STUDY ON LENAMPICILLIN (KBT-1585)

FUSANOSUKE YAMASAKU and YASUTOSHI SUZUKI

Internal Medicine, Suibarago Hospital

Lenampicillin (KBT-1585) was administered to ten patients. In five cases with acute bronchitis, one case with acute cystitis, two cases with acute pyelonephritis and one case with chronic pyelonephritis good effects were observed. But KBT-1585 was not effective in one patient with bronchopneumonia.

No side effects nor abnormalities of laboratory findings were observed.